

ご案内

令和 7 年 4 月 1 0 日

令和 7 年度三重県建設技術センター建設技術研修

主催：（公財）三重県建設技術センター

公益財団法人三重県建設技術センターは、地域社会の健全な発展と安全・安心な住環境を実現するための人材育成に努めています。

令和 7 年度も建設技術研修について、建設関係の皆様を対象に、技術力の向上と知識の習得を目指した種々の研修会を開催いたします。

今回は、下記の研修を募集いたしますので、この趣旨をご理解いただき、関係の皆様のご積極的なご参加をお願い申し上げます。

記

研修名

「無駄をなくすための現場の原価管理演習」 5 月 1 6 日（金）開催

※詳細は、別紙の実施要領を参照してください。

お問い合わせ

〒514-0002 三重県津市島崎町 56 番地
（公財）三重県建設技術センター総務研修課
Tel 059-229-5624 fax 059-229-5617



「無駄をなくすための現場の原価管理演習」

1. 目的

公共工事を受注する技術者が、施工方法、施工計画、工程表、予算書及び出来高調書の作成演習を通じて最終の利益予測を算出する原価管理のしくみを習得するとともに、設計・積算の基本的な考えを理解するものとします。

2. 研修日 : 令和7年5月16日(金) 10:00~16:00

3. 研修会場 : 三重県総合文化センター 男女共同参画センター 2階 セミナー室A 三重県津市一身田上津部田1234番地

4. 受講対象者 : 民間建設関係社員

5. 研修内容、講師 : 研修スケジュール参照

6. 募集人数 : 30名

7. 申込方法・締切日 : 令和7年5月9日(金)

- (1) 「研修受講申込書」(様式1)にご記入のうえ、(公財)三重県建設技術センター総務研修課あて(FAX:059-229-5617)にお申込みください。
- (2) 請求書については、区分を選択してください。Web請求書をご希望される場合は、ご指定のメールアドレスにお送りさせていただきますので、手続きをお願いします。
- (3) 申込み多数の場合は、先着順に受講者を決定します。なお申込み後、受講者に変更が生じた場合、必ずご連絡してください。また申込み人数が少ない場合は中止することがあります。

8. 受講料のお支払い

- (1) 受講料 : 8,250円/人(うちテキスト代 660円) 消費税10% 750円
- (2) お支払方法 : 締切日までに金融機関へ振込をお願いします。なお振込手数料はご負担ください。締切日以降のキャンセルについての返金は致しません。
金融機関名 : 三十三銀行津駅西支店 普通預金 No. 700489
登録番号 : T9190005009720 公益財団法人三重県建設技術センター 理事長 佐竹 元宏
ザイ)ミエケンケンセツギジュツセンター

9. 持参品 : 筆記用具、電卓、CPDS技術者証(QRコード)、携帯端末 ※CPD希望者のみ

10. その他

- (1) 建設系CPD単位取得対象研修の学習履歴申請を主催者が行います。CPDを希望される場合、申込書のCPD欄に○印をしてください。
 - ・土木系 : (一社)全国土木施工管理技士会連合会CPDS「5単位」
研修当日技術者証(QRコード)を印字し、ご持参ください。
 - ・建築系 : 建築CPD運営会議 「5単位」
研修会当日、ユーザーIDとパスワードをご確認うえ、会場にて申請してください。
- (2) 駐車場には限りがございますので、公共交通機関をご利用ください。
- (3) 受講に際し、受講票の発行は行っておりません。

お問い合わせ

(公財)三重県建設技術センター総務研修課 担当 : 中村・笠井
〒514-0002 三重県津市島崎町56番地 TEL: 059-229-5624 FAX: 059-229-5617
ホームページ : <http://www.mie-kengi.or.jp> ※当日 TEL: 090-5603-6336

令和7年度建設技術研修

「無駄をなくすための現場の原価管理演習」スケジュール

主 催：公益財団法人三重県建設技術センター

日 時：令和7年5月16日（金）

会 場：三重県総合文化センター 男女共同参画センター 2階 セミナー室A

時間	(h)	内 容	講 師
10:00		研修受講説明、注意事項など	
10:05	2.0	1. 設計書、図面からの施工方法の検討 2. 施工計画、工程表の作成	(株)DOSUCO技術士事務所 代表取締役 松谷 孝広
12:00			
12:00		(昼食休憩)	
13:00			
13:00	3.0	3. 予算書の作成 4. 出来高調書の作成と最終利益予測 【概要】 公共工事の受注にあたっては、受注環境も従来から大きく変化しており、この状況下において現場の利益を確立し企業経営を安定させることが「現場責任者」の努めです。 また、建設業に従事する「技術者」として、与えられた予算の中で“環境に配慮しより良い物を“より早く安全に”完成させることに加え、“より安く”会社に「利益」をもたらすことが、必須条件となります。 この研修を通じて、設計積算の基本的な考えを確認するとともに、受注者の「原価管理の実践」に向け、諸調書の作成演習を通じ、原価管理のしくみを習得するものとします。	(株)DOSUCO技術士事務所 代表取締役 松谷 孝広
15:55			
16:00	5.0	研修終了、アンケート	